

「新しい前進」

会長 三品 優次



TAKIKAWA ROTARY CLUB

本日は 第2913回 例会
プログラム
一般社団法人滝川市体育協会の活動
No.2738 2月12日(木)

次週以降の予定
2月19日(木) 空知の気候と防災
2月26日(木) 最近の景気動向と投資環境について
3月5日(木) VTT委員会の活動について

第2912回 例会報告

2015年 2月5日(木)

会長挨拶・報告



中学生の頃学んだ日本の4大工業地帯の一つに中京工業地帯があります。この中京工業地帯の源流は、木曾川の豊富な水と肥沃な濃尾平野の綿花栽培や織物業にあると思います。明治時代に豊田佐吉氏が発明した自動織機で軽工業が発展。戦前は世界で有名になった「ゼロ線」を量産。戦後は米国製軍用機のライセンス生産を請け負い、航空機産業のノウハウを吸収して来ました。その中京工業地帯の今は、世界の航空機産業をリードする所に来ています。東レと4社の材料メーカー・三菱・川崎・富士重工の機体メーカー・8工場・工作機械・切削工具・加工下請メーカー・国交省の航空機技術センター・PRI日本事務所(米国の航空宇宙特殊工程の認証)JAXA飛行研究拠点などが集まり、更なる上昇気流をつかむために関連の下請け企業を束ねて、協力会社の立場から分工場へポジションを上げて産業の裾野を広げ、層を厚くし、次の成長を目指しています。この地域の製品出荷額は、京浜・阪神・北九州をしのぎ日本一の工業地帯に生まれ変わっています。



先週のプログラム

《会員増強委員会担当例会》

— 新入会員卓話 —



会員増強委員会 奥山 かおる 委員長
今日は、会員増強委員会の担当例会です。新入会員の佐々木弘彦会員と峯村征秀会員に卓話をさせていただきます。会員増強委員会ではこれまで7名の方に入会していただきました。引き続きの情報提供をお願いいたします。



佐々木 弘彦 会員
皆様の前でお話をする機会を与えていただき、お礼を申し上げます。皆様にお楽しみいただけるようなお話はできませんが、お時間をいただくお許しをください。私が、生業としている介護のお話であれば、多少話下手でもお聞き頂けるかと思いき、以前にもお時間をいただき弊社紹介と、グループホームに入居されている認知症利用者様の生活のお話をさせていただきましたが、今回は少々内容を変えて再度 認知症のお話をさせていただきます。

認知症研究が進み、現在は70~90パターンの認知症の種類が有るのではと言われております。また、治療により症状改善が見込まれる種類や治療・原因不明な種類等の解明など、これからの研究により新たな症例、薬剤等の開発が進んでいくと思われまじ、期待をされています。

●認知症の50%程度は、アルツハイマー型

β-アミロイドタンパク質が脳に蓄積する(老人斑と言われる)さらに早い時期より、タウタンパク質が脳に蓄積することで発症するとも言われる。

レビー小体型は20%ほど、同じく20%程度の脳血管性もあります。全体の約90%を占め、これらは三大認知症と言われ、更に別種類の複合型や前頭側頭型(ピック)と言う種別もあります。

ここで、認知症の判断評価で使用される、長谷川式スケールのご紹介をいたします。正式名称は、長谷川式簡易知能評価スケール(HDS-Rと言われるものです。)9つの設問により構成されていて、

幹事報告



- ①. 芦別・深川・留萌RCより、会報が届いております。又、ガバナー月信2月号を購読者の各ロッカーへ。ご一読下さい。
- ②. 本日、午後6時30分より第14回定例理事会を開催します。役員・理事のご出席をお願い致します。

2月の祝福

ロータリー友誌2月号紹介

入会式



推薦者 坂本 和繁 会員

片桐幸一さんをご紹介させていただきます。昭和32年2月10日生まれの57歳。平成16年から、くるま館という自動車販売業をされています。趣味はゴルフということで、ゴルフ同好会でもすぐに出走していただけていると思います。一生懸命働く方で、誠実な方です。皆さんどうぞよろしくお願いたします。



片桐 幸一 会員

何もわかりませんが、これからどうぞよろしくお願いたします。

対象者様に検査を実施する場合にはいきなり「認知症の検査を行います」ではなく、世間話などを織り交ぜ対象者をリラックスして頂いてから実施致します。いきなり能力を試されるという事は誰でも苦手で、評価にも影響が出てきます。

年齢・日時の検討意識・場所の検討意識・言葉の即時記録(植物・動物・乗り物の名)・計算(引き算)・数字の逆唱・言葉の遅延再生(3つの言葉の思い出し)・物品記録(5つの物の名を覚える)・言語の流暢性(思い出せる限りの野菜の名を言ってもらう)、9の設問で30点満点正解で、20点以下が認知症の可能性が高いと判断されます。ちなみに症状例の平均点は、19.1点は軽度、15.4点は中程度、10.7点はやや高度、4.0点は高度認知症となっております。

認知症に関する最近のニュースでは、1月15日に警察庁の発表によるもので、ご記憶にも新しいかと思われませんが、高齢者(75歳以上)の方全員を対象に運転免許証の更新時認知症テストにより、恐れがあると判断された方には医師の診断を義務化し、認知症と判断される。もしくは診断書の提出をしない場合には免許証の停止をする。また、更新時以外でも逆走・一時不停止等による違反があれば臨時の検査を受けなければならないと改定を行うとの事です。

ご静聴ありがとうございました。



峯村 征秀 会員

皆さんこんにちは。今回は先日初めて歌舞伎を生で見てきましたのでその時のお話をさせていただきます。

●歌舞伎を見たきっかけ

僕が歌舞伎を見ようと思ったそもそもの発端は年のはじめに今年はどうな年しようかと考えまして、今まで見たことがないものや体験したことをやってみようと思い立ったのがきっかけです。そこで、おそらく僕達の年代でまず経験したことがないであろうと思われる伝統芸能を体験しようと思いつきました。

●海老蔵について

今回観劇したのは、市川海老蔵主演の石川五右衛門という演目でした。平成15年にはNHKの大河ドラマの武蔵で主演したりもしていますし、現在はフリーキャスターの小林真央さんと結婚されて現代の歌舞伎を担うスターとして活躍しています。

●新橋演舞場について

歌舞伎といえば専用劇場の歌舞伎座が有名でして、平成25年に建て替えられたものが明治22年に建設された初代歌舞伎座から数えて5代目となるそうです。初代はなんと洋風な建物でしたが、2代目以降皆様をご存知の純和風となっております。新しい歌舞伎座に入ってみたかったのですが、残念ながら今回観劇したのはこの歌舞伎座ではなくて歩いて5分程の日産自動車本社ビルと複合した新橋演舞場でした。こちらはレンガづくりの近代的な建物でして、一見すると歌舞伎を行う建物には見えませんが、中は和洋折衷といえますかホール内に提灯がずらりと並んでいるのが印象的で、ひととき目を引くのが下手出入口から舞台に一直線に伸びる花道です。この花道や舞台上に高さ5mもあるセットを格納するスペースを皆さんご存知「奈落」と呼びますが、僕は「奈落の底」という言葉が歌舞伎からきていると思っていたのですが、実はあれ

は俗語で本来は仏教語で地獄に落ちることを意味し、物事のどん底を意味するところからきているのだそうです。劇場内は、お馴染みの黒、茶色、緑色の縦じまの幕がかかっているヒノキ香りが漂っています。まさにヒノキ舞台です。座席は3階席までありますが、会場は小さくてスペース的には滝川の文化センターの半分程度ではないかと思えます。

●歌舞伎から生まれた言葉

歌舞伎から生まれた言葉も多くありまして、新たに建てられた施設で初めて行われる催しを「こけら落とし」と言いますが、こけらとは木材を削った時に出る木くずのことで、かつての芝居小屋は木造の屋根で落成の際に屋根に残った木くずを落としたことから使われるようになりました。

●興味深かったこと

役者以外で一番興味深かったのが、舞台上手の隅にいて板に木を打ち付けてパタパタパタとリズムをとったりする「ツケ打ちと呼ばれる人」がいて、役者が見栄を切ったりする時には欠かせないのですが、その小気味いい音が役者の演技にぴったりと合っていてかなり高度な技術が求められるようです。あとは、やはりいいタイミングでナリタヤ!など屋号の掛け声をかける客で、「おおむこう」と言われる人たちが面白かったです。

全体を通して感じたのは、江戸時代の庶民の娯楽で決して敷居の高いものではなく、今でもエンターテイメントとして十分若い世代でも楽しめるといったことでした。一生に一度の体験と思っていましたが、たくさん演目があるので機会を作ってまた観劇したいです。

ご静聴ありがとうございました。

ニ コ ニ コ B O X

三品 優次会員

片桐会員、早くロータリーに馴染んで楽しんでください。

佐藤 佳朗会員

2月12日担当例会を欠席致します。柳副委員長よりしくお願い致します。

畠山かおる会員

私、2月13日生まれなんです、今日2月の祝福で紹介していただけなかったので、ニコニコBOXでアピールします。

峯村 征秀会員

卓話を終えて、半年経ってやっと終わり気楽になりました。

片桐 幸一会員

入会記念として。

奥山かおる会員

担当例会を終えて。

会長／三品 優次

幹事／深澤 和範

編集／クラブ会報委員会

電子メール info@rotary.gr.jp

ホームページ http://www.rotary.gr.jp/

例会日●毎週木曜日 PM0:30

例会場●ホテルスエヒロ

事務局●ホテルスエヒロ 7F

〒073-0032 滝川市明神町2丁目2-16

TEL (0125) 22-3344

FAX (0125) 24-2755



クラブ会報は再生紙を使用しています。